

MLC400 中国文化演習

4年 1,2 クオーター

担当教員 永井 崇弘・田村 容子

授業形態 講義、演習

単位数 2

曜日・期限 未定

授業概要

この授業では、中華人民共和国のビジュアル・メディアを取り上げ、その中にあらわされる中国社会の特徴、中国の芸術様式の伝統と現代といった問題について、演習形式でディスカッションを行う。具体的には、ポスター・絵画・絵物語・演劇・絵画などにあらわれる人物像やシンボルの変遷を読み解く作業を通し、20世紀以降の中国社会の変化について考察を行う。

到達目標

以下の点を目標とする。

- (1) 中国語による文章を、辞書を使って独力で読解する
- (2) 中国現代史について理解を深める
- (3) 中国文化における伝統様式の現代化について考察する

先修科目

「中国語」 I ~IV

教科書・参考資料等

- (1) 武田雅哉ほか編『中国文化 55 のキーワード』ミネルヴァ書房、2016（予定）
- (2) 武田雅哉『新千年図像晩会』作品社、2001（予定）
- (3) 牧陽一・松浦恆雄・川田進『中国のプロパガンダ芸術』岩波書店、2000（予定）

授業の方法

この授業は演習形式で進める。担当者は、課題作品の背景・概要・読解について発表を行う。その後、全員で発表の内容を検討する。

成績評価

ディスカッション：

この授業では、毎回の演習においてディスカッションを行う。ディスカッションの内容は、次の二点である。（1）学生によるプレゼンテーション、（2）学生相互によるコメント。

成績

45% ディスカッション

55% レポート

授業スケジュール

第1回：ガイダンス

第2回：課題作品の解説と選定

第3回：中華人民共和国のビジュアル・メディア概説

第4回：プレゼンテーションとディスカッション

第5回：プレゼンテーションとディスカッション

第6回： プレゼンテーションとディスカッション

第7回： プレゼンテーションとディスカッション

第8回： プレゼンテーションとディスカッション

第9回： プレゼンテーションとディスカッション

第10回： プレゼンテーションとディスカッション

第11回： プレゼンテーションとディスカッション

第12回： プレゼンテーションとディスカッション

第13回： プレゼンテーションとディスカッション

第14回： プレゼンテーションとディスカッション

第15回： プレゼンテーションとディスカッション

事前・事後学習

- ・ 予習：毎回の課題作品を読み、自分の意見を整理してくること（1時間程度）。
- ・ 復習：授業で扱った作品の関連文献を読むこと（1時間程度）。